

原発のない社会をつくろう！

玄海原発再稼働を止めよう！



2011/03/14 福島第一原発
左から1、2、3、4号機

◇フクシマ事故は 今も続いている！

みなさん！

福島第一原発に関しては、原子力災害対策特別措置法に基づく「原子力緊急事態宣言」が発動されたままであり、未だ解除されていないことをご存知ですか。事故から5年、フクシマ事故は終息しておらず、今も続いており、その被害も増え続けています。

福島県が発表した最新の被害

- | | |
|----------------|-------|
| ○ 福島県の「震災関連死」 | 2024人 |
| ○ 福島県の「震災関連自殺」 | 82人 |

害状況即報（第1622報）によると、東日本大震災と福島第一原発事故を原因として体調悪化などで亡くなった「震災関連死」は5年間で2024人となりました。岩手県の458人、宮城県の920人と比べて突出しています。また、内閣府自殺対策推進室が2016年2月25日に公表したまとめによると、1都2府6県の「震災関連自殺者」は164人です（2011年6月から2016年1月までの集計）。そのうち福島県内の自殺者数は82人と半数を占め、これもまた突出しています。原発事故から5年を迎える今も、福島県内での自殺者数は減っていないのです。2015年は1月から11月末までで19人が自殺し、14年1年間の15人を上回っています。そして、16年1月にもすでに2人の方が命を絶たれました。原発事故により、多くの人々が仕事や故郷を失いました。地域共同体は破壊され、人間関係も断ち切られました。家族が離散させられ、家庭の崩壊に至ることも多数ありました。福島県の震災関連死者数や震災関連自殺者数の突出には、そのような背景があるということを見なければなりません。そして、今なお10万人もの方々が、福島県内外に避難を余儀なくされています！

玄海原発再稼働 STOP! 天神街宣やろうぜ！

玄海原発再稼働を止めるために、私たちは以下の街頭宣伝活動に取り組むことにしました。みなさん、是非ご参加ください。

とき：3月5日（土）、27日（日） 午後2時～3時

ところ：福岡市天神コア前

※マイクアピールと署名活動、ビラ配りを行います。予定の場所が使用できない場合は、近隣の場所で街宣します。

〈主催：戦争と原発のない社会をめざす福岡市民の会〉

◇原発事故を繰り返させてはならない！ 原発回帰は許されない！

政府・電力会社・原子力規制委員会は昨年、川内原発1、2号機を再稼働させ、今年に入り高浜原発の3、4号機を再稼働させました。そして今、運転開始から40年を超える高浜原発1、2号機までも再稼働させようとしています。福島第一原発事故後、原発の運転期間を原則40年とする法律改正がなされました。法改正時の野田佳彦首相は、運転期間の延長を「例外的な場合に限られる」とし、原子力規制委員会の田中俊一委員長も「相当困難だ」としていました。しかし、今や、その原則は踏みにじられ、老朽原発の60年運転がされようとしています。老朽原発の事故のリスクが高まるのは明らかです。なのに、それをやろうとしているのです。しかし、今、何より求められているのは住民・国民の安全や生命を守ることを優先し、未来世代のことを考え、国策民営の原発事業を放棄することです。原発のない社会づくりをめざすことです。再びフクシマのような原発惨事を招かないために、すべての原発の稼働を停止させ、廃炉に向かわせ、再生可能エネルギーに依拠した脱原発社会づくりを進めていくことこそが必要なのです。

◇九電の免震重要棟建設計画撤回を弾劾！



上：プルサーマル発電の玄海原発3号機

下：玄海原発4号機

福島原発事故の際、事故対応を現場近くで指示できたのは、それを担った緊急時対策所が免震構造の建物の中につくられていたからです。東電社長も「あれがなかったらと思うとぞっとする」と国会で証言しています。

九電は川内原発再稼働申請にあたって免震重要棟の建設計画を原子力規制委員会に出していました。ところが昨年12月それを撤回し、耐震構造を持つ支援棟（医務室や宿泊室など）を設置することで代えるとなりました。玄海原発についても免震重要棟建設を「白紙」とし、その是非を含めて再検討するとしています。九電は「更なる安全性、信頼性向上の観点から」2015年度を目途に完成設置すると公表していたにもかかわらず、それを反故にしたのです。

原子力規制委員会の田中委員長は「免震棟を前提に許可を得ているので、基本的に守ってもらわないと」（1月6日）と発言しています。山口祥義佐賀県知事もまた「九電さんがみずから安全性の向上のために免震重要棟をつくる

と言われたわけだから、、、やると言ったものはやっぱりやるべきだ」（1月20日）と、九電の方針転換に不快感を示し、既定方針通りの免震重要棟の建設を求めています。

いったん再稼働すれば約束を反故にするという企業体質は徹底的に弾劾しなければなりません。命や健康、生活や未来を守り、原発のない社会をつくるために、ともに声を挙げ、行動しましょう！

☆九電は川内原発の稼働を停止せよ！

☆玄海原発3、4号機の再稼働審査申請をただちに取り下げよ！

戦争と原発のない社会をめざす福岡市民の会

Tel: 080-8353-5792 (工藤) E-mail: no_war_no_genpatsu_fukuoka@yahoo.co.jp

<http://no-war-no-genpatsu-fukuoka.jimdo.com/>